

1頁 12時15分40秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

0001102510 契約檢查課契約係 昕属

事務内容 【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 人件費計 正規(人) その他経費	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0 0 231 23,310 3.70	令和 3年度 決算額	23,373 273 0 0 0 0 273 23,100 3.50	(単位:千円 令和 4年度 予算額 21,959 322 0 0 0 0 19,800 3.00
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 人件費計	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0 0 0 231 23,310	令和 3年度	23,373 273 0 0 0 0 273 23,100	令和 4年度 予算額 21,959 322 (((((322 19,800
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 人件費計	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0 0 0 231 23,310	令和 3年度	23,373 273 0 0 0 0 273 23,100	令和 4年度 予算額 21,959 322 (((((322 19,800
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 人件費計	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0 0 0 231 23,310	令和 3年度	23,373 273 0 0 0 0 273 23,100	令和 4年度 予算額 21,959 322 (((((322 19,800
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 人件費計	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0 0 0 231 23,310	令和 3年度	23,373 273 0 0 0 0 273 23,100	令和 4年度 予算額 21,959 322 (((((322 19,800
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0 0 0 0	令和 3年度	23,373 273 0 0 0 0 273	令和 4年度 予算額 21,959 322 ((((((((((((((((((
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0 0	令和 3年度	23,373 273 0 0 0	令和 4年度 予算額 21,959 322 0 0 0 0
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金 地方債	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0 0	令和 3年度	23,373 273 0 0	令和 4年度 予算額 21,959 322 0 0 0
【コスト】 トータルコスト 事業費 国庫支出金 県支出金	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0	令和 3年度	23,373 273 0 0	令和 4年度 予算額 21,959 322 (
【コスト】 トータルコスト 「事業費 「国庫支出金	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231 0	令和 3年度	23,373 273 0	令和 4年度 予算額 21,959 322 0
【コスト】 トータルコスト 「事業費	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541 231	令和 3年度	23,373 273	令和 4年度 予算額 21,959 322
【コスト】	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額 23,541	令和 3年度	23,373	令和 4年度 予算額 21,959
【コスト】	入札(入札参加資	令和 2年度 決算額	令和 3年度		令和 4年度 予算額
	入札(入札参加資	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度
	入札(入札参加資				(単位:千円
	入札(入札参加資	i格審査、公告・開札)、入れ 	凡審査会、入札参加貨格停」		() () ()
事務内容	入札(入札参加資	『格審査、公告・開札)、入れ	凡審査会、入札参加資格停Ⅱ		
事務内容	入札(入札参加資	『格審査、公告・開札)、入材	凡審査会、入札参加貨格停Ⅱ		
	λ 札 (λ 札 糸 加 径	「枚案本 小生・閉札) λ λ	()案本今) 札关州谷权停止	ᆲᆸᆋᅻ	
	1			-	
手段					
目的					
【事業分析】 対象					
「東娄公長」					
備考					
根拠法令等		施行令、安城市契約規則			
健幸事業	# *	マニフェスト		地方創生	しごとづくり
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
実施方法	直営		T.=	T	
事業期間	平成元年度 ~				
事務事業	012 入札契	2約事務			
]な行財政運営			
		·~~ f財政運営			
項目(施策)	006 行財政	《安城市総合計画 7運営			
5 Kの分類 項目(施策)	1 02 500	·安城市级合計画			
計画次数 5 Kの分類 項目(施策)	02 第8次				
事務事業 02412 【基本情報】 計画次数 5 Kの分類 項目(施策) 施策の方針	入札契約事務 		電話番号	0566-71-2211	

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	入札事務 入札審査委員会(年2 3回) 入札参加資格停止措置 (随時)	入札参加資格審查(定 時受付)/2年に1回 入札事務 入札審查委員会(年2 3回) 入札参加資格停止措置 (隨時)	入札事務 入札審查委員会(年 2 3 回) 入札参加資格停止措置 (随時)

事務事業評価シート(2/2) *** 4年 8月20日

12時15分40秒

評価年度 令和 3年度 2 次評価 進捗区分

所属 0001102510 契約検査課契約係

	務事業	02412	入札契約事務				L E.T 🗆 #	西仿 工机、安结坊
<u> </u>	E量評価】	<u> </u> 指標名	単位		 令和 2年度	令和 3年度		票値 <u>下段:実績値</u> 和 4年度
		10.122	—————————————————————————————————————		∀1H Z ∓I X	₹1H 0+1X	*	H ++1X
<u> </u>	と性評価】	1					·	
È	<u> </u>	<u>.</u> カテゴリ	評価の観点			基準	I	ランク
	必要性		国・県・民間等との補 完性	1	国・県・民間等がサー			
			完性	2		- ビスは不十分で、市で補完する	必要がある	1
1				3	国・県・民間等が同様	様のサービスを行っている		
								•
				<u> </u>				
	理由 必要性		最適な契約の相手方を自身 市民ニーズの有無		る必要かあります。 市民ニーズは充分に	- -	1	
	必安江		THE AUTHOR			<u>のる</u> より市民ニーズは低下している		4
_					市民ニーズはない又			1
2					7(10:007)7(1	1.73 605 6		
	理由		競争性を確保し、最適な相	手方と	契約する必要がありま	す。		
	有効性		目標に対する進捗状況	1		標どおりの進捗である		
				2	目標を下回る進捗状況			
3				3	進捗はかなり遅れて	,13		
	 理由		+					
	効率性		 事業の効率化・事業費	T 1	事業主法の給討や事		を トげている	
			の削減	2		務改善に取り組んでいる	21/7 (1/0	
4				3		務改善にあまり取り組めていない		•
-								
	理由		電子システムによる効率化				1	
	公平性		事業規模・サービス水 準			等 <u>と比較して適正である。</u> 等と比較してあまり適正でない。		_
			i i			寺と比較してあまり週 <u>にでない。</u> 等と比較して適正でない。		1
5					成先交币 (旧日/日/日/	GCDT CAV		
	理由		国等の動向や社会情勢に活	・ 主視し、i	適正な発注に努めてい	ます。	•	
	1 次評価約		Lance					
事	業の方向は	生	維持・継続	-++ 12	71 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	並会地 八五姓 八丁姓夫西伊丁	' * -*	T-42
						競争性、公平性、公正性を確保し 。今年度は、工事発注及び施工時		
			展した素務が実施される。 価格等の見直しに関する調			。ラ牛皮は、工事光圧及び爬工時	期の十年16、1	は、いっぱいない。
l ₁ ;	欠コメン	-		JE WIJU	20 (811)8).			
	4 0 0 文							
<u> </u>								
بِ	> > 	+ m *						
	2次評価約							
争	業の方向は	王	評価未実施 本事業においては、2次部	亚価を宝な	知していません			
			十字末に切りには、 4 八百	ı⊯∵c <i>天</i> ∥	50 CV 10 E/V.			
2)	欠コメン	۲						
	400文							
l								

事務事業評価シート(1/2) *** (1/2)

12時15分40秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2 次評価

0001102510 契約検査課契約係 所属

	勿品調達事務		電話番号	0566-71-2211	
【基本情報】 計画次数	02 第 8 次安				
5 Kの分類	006 行財政運				
項目(施策)	000 円別政建				
施策の方針		<u> </u>			
事務事業	013 物品調達				
于加于未	013 1初山柳廷	7 17			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
健幸事業	ВХДП	マニフェスト	WE 113 E 3	地方創生	
根拠法令等	地方自治法 同法施			-6/7/41工	
IKIRIA 4 G	26/1 H/H/A\ 1-1/A/16				
備考					
【事業分析】					
対象					
目的					
HHJ					
手段					
事務内容	入札参加資格登録審	査(物品)、入札(物品)、公開見積競争(物品)、	全庁で使用する	事務用消耗品、燃料等
	の単価契約、入札審		,.		
【コスト】					(単位:千円)
		令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度
		決算額	決算額		予算額
トータルコスト		17,051		19,688	16,930
事業費		3,821		4,508	5,050
国庫支出金		0		0	0
県支出金		0		0	0
地方債		0		0	0
その他		0		0	0
一般財源		3,821		4,508	5,050
人件費計		13,230		15,180	11,880
正規(人)		2.10		2.30	1.80
		•			
その他経費		0		0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	入札参加資格登録審査	入札参加資格登録審査	入札参加資格登録審査
	(物品)、入札(物品	(物品)、入札(物品	(物品)、入札(物品
)、公開見積競争(物)、公開見積競争(物)、公開見積競争(物
	品)、全庁で使用する	品)、全庁で使用する	品)、全庁で使用する
	事務用消耗品、燃料等	事務用消耗品、燃料等	事務用消耗品、燃料等
	の単価契約、入札審査	の単価契約、入札審査	の単価契約、入札審査
	委員会運営補助	委員会運営補助	委員会運営補助

12時15分40秒

評価年度 令和 3年度 2 次評価 進捗区分

所属 0001102510 契約検査課契約係

事務事業 02413 (定量評価)	物品調達事務			上段:目標値 下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【定性評価】				
カテゴリ	評価の観点		基準	ランク
必要性	国・県・民間等との補 完性		<u>ービスを行っていない</u> ービスは不十分で、市で補完する	2.必亜が末2 ■
1			<u>ー こくは小「カで、巾で桶元する</u> 様のサービスを行っている	5 必 安 か め る
	 最適な契約の相手方を市自	 目ら決定する必要があります <u>。</u>		
必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分に		
		2 社会情勢の変化等に 3 市民ニーズはない又	より市民ニーズは低下している は不明である	1
2				
	競争性を確保し、最適な材	_ 		
有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目	標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状 3 進捗はかなり遅れて		
3		3 23 15 10 5 7 2 1 1 5		
効率性	事業の効率化・事業費		務改善に取り組み、具体的な成界	具を上げている
	の削減		務改善に取り組んでいる 務改善にあまり取り組めていない	,
4		3 FX 1/40 [XII] (F		
	電子システムによる効率化	┃ ┃ レを進めています		
公平性	事業規模・サービス水	1 環境変化や他自治体	等と比較して適正である。	
	準 		等と比較してあまり適正でない。 等と比較して適正でない。	1
5		3 城境交代》他日后体	子とに致して適正でない。	
	国等の動向や社会構動に	<u> </u>	<u></u>	
	国守の動向で社会情勢にに	主代し、過止な光圧に労めてい	12,9,	
事業の方向性	維持・継続物品の調達にあたり、引き	· 结本 添阳州 普多州 公亚	・ 性、公正性を確保しつつ、効率的	内た発注に奴ある 必要が
			代況調査について研究してまいりま	
1 次コメント				
(400文字)				
【2次評価結果】				
事業の方向性	評価未実施 本事業においては、2次語	 評価を実施していません。		
		-		
2 次コメント				
(400文字)				

12時16分49秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001102530 契約検査課検査係

	・工事検査	查事務		電話番号	号 0566-7	1-2211	
【基本情報】							
計画次数	02	第8次安城市総	総合計画 一				
5 Kの分類	006		.,				
項目(施策)	001	19行財政運営					
施策の方針	002						
事務事業	014	設計・工事検査	肇務				
	-						
= W +11 CB	nn an an an						
事業期間	昭和53年	FB ~					
実施方法	直営	·1	市米区八	/2 11 66	从后户口山建		
会計区分	一般会言	<u>T</u>	事業区分	経常的	性質別費		
健幸事業	ハルマョ		マニフェスト		地方創生		
根拠法令等	公共上	事の品質確保の促進	進に関する法律				
 備考							
1 iii 3							
【事業分析】							
対象							
7130							
目的							
手段							
事務内容							
【コスト】	1						(単位:千円)
		△和	2年度	令和 3年月	햩	令和 4年	
				決算額	×	予算額	
トータルコスト			29,715	八升识	31,038] 开放	32,359
事業費			4,515		4,638		5,959
尹木只		Ī	4 ,515	i .	₹,000	1	J, 5J3

	一	マ和 3年長	文和 4年度	
	決算額	決算額	予算額	
トータルコスト	29,715	31,038	32,359	
事業費	4,515	4,638	5,959	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	0	0	
一般財源	4,515	4,638	5,959	
人件費計	25,200	26,400	26,400	
正規(人)	4.00	4.00	4.00	
7.0 (1) (7.77)				
その他経費	0	0	0	

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	設計書の確認 工事検査 320件 委託検査 29件 総合評価競争入札の実施 55件(うち特別簡 易型46件、施工体制確 認型9件) 技術職員研修会の実施 3回	設計書の確認 工事検査 272件 委託検査 15件 委託検査 15件 総合評価競争入札の実 施 62件(うち特別簡 易型43件、施工体制確 認型19件) 技術職員研修会の実施 2回	設計書の確認 工事検査 委託検査 総合評価競争入札の実 施 技術職員研修会の実施

事務事業評価シート(2/2)

2 頁 令和 4年 8月20日 12時16分49秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

所属 0001102530 契約検査課検査係 事務事業 02417 設計・工事検査事務

	2量評価】 2量評価】	エチバムチが			上段:目標値 下段	:実績値
	指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
[5	2性評価】					
	カテゴリ	評価の観点		基準	ラン	ク
	必要性	国・県・民間等との補 完性		- ビスを行っていない	V = 1% + 3	
		7611		- ビスは不十分で、市で補完する』 策のサービスを行っている	<u>◇要かある</u>	
1			3 国・泉・民間寺が同作	家のサービスを打りている		
		市が発注する工事等の審査	・検査は、市自身で行うべき ・検査は、市自身で行うべき	ものです。		
		市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にる	ある		
				より市民ニーズは低下している	1	
2			3 市民ニーズはない又に	は小明である		
			 1た工事を実施する必要があり	<u>ま</u> す.		
	有効性	目標に対する進捗状況		感じおりの進捗である		
			2 目標を下回る進捗状況			
3			3 進捗はかなり遅れてい	ハる		
			1 1			
		 事業の効率化・事業費	1 事業手法の検討や事業		キトげている	
		の削減		務改善に取り組んでいる		
4			3 事業手法の検討や事務	<u> 務改善にあまり取り組めていない</u>		
			<u>┃ ┃</u> 内品に取組み、効率化を図って			
		工事音短の間系化で電子線 事業規模・サービス水		<u>いより。</u> 等と比較して適正である。		
		準		等と比較してあまり適正でない。		l
5				等と比較して適正でない。 	•	
ľ						
		以去以什么现况去现 去!				
_	理由	地日沼体の取組を調査し、	<u>必要に応じ見直しを図ってい</u>	よ り。		
	<u>次計画編集』</u> 業の方向性	拡充				
3.			上 上を確保するため、設計積算の	運用・指導を行うとともに、適切	な工事検査を行なって	
				検証を行い、評価項目や対象工事		
١.,			『工期を確保した発注を行うと	ともに、建設業の週休2日制への	取り組みを推進してま	
	欠コメント 4 0 0 文字)	いります。				
Γ,	+ 0 0 文子)					
	2 次評価結果】					
事	業の方向性 ニューニー	評価未実施	5年とウザーマルナリ/			
		本事業においては、2次評	ř1叫を実施していません。			
2)	欠コメント					
(400文字)					
1						